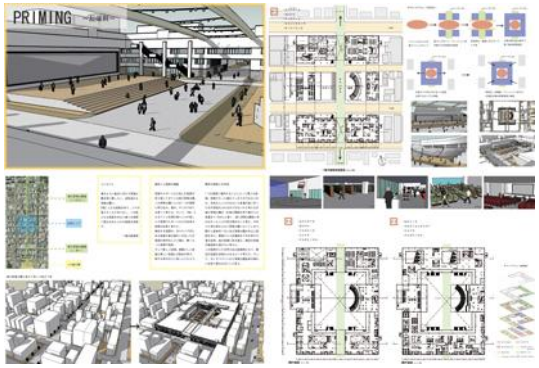
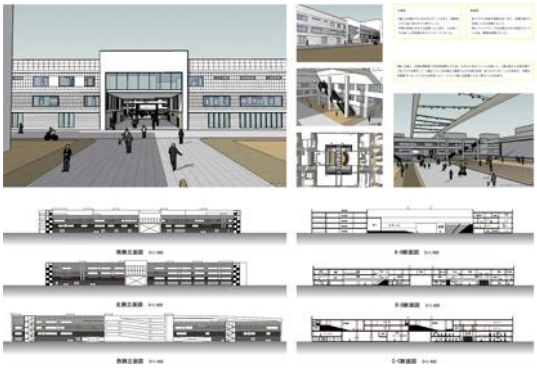
金賞　瀬戸　孝典君

札幌建築デザイン専門学校建築工学科　　PRIMING　～起爆剤～

旭川の買物公園に集客の起爆剤として公園をはさんで商業施設を配置した。買物公園のアクティビティと商業施設のアクティビティが立体的に直交しており、新たな賑わいの核の誕生を予感させるものがある。特に買物公園をはさんでステージと客席が向かい合う劇場では劇場としての機能にとどまらず、建築と都市を結ぶダイナミックな力を持っている。提案されている空間は都市を正方形に切り取っているが、コンセプトを明快にするには都市と建築の境界をあいまいにする方法もあったと思う。

（文責：菅原　秀見）